

各位

前略、

『今から備北地域の将来に向けて一歩ずつ前へ』

先日、三次市の福祉施設にてボランティア活動をさせて頂きました。

その意義は、小さな活動からでも、一歩前へ踏み出して道を開く

『備北地域全体の活性化』のためです。

この小さな活動を通して、同じような心ある活動をされている方々と共に、

「備北地域全体の活性化」というテーマを具現化するために、私どもは動いております。

“あらゆる地域情報を集約して地域の皆様が、情報を知らず損がないようにする事”と、

“様々な心あるコミュニティ活動の繋がり役を担わせて頂く事”が、私どもの使命です。

皆様と共に考えて、お願いしたい1つの案としての活動は次の2点です！

1つ目は

三次から各地域に呼びかけ、三次市で開催する備北地域を中心としたご当地グルメイベント

2つ目は

備北地域の高齢者の方々と子供達がふれあう地域イベント

この2つのイベントを定期的に同時開催して継続していく事ができれば、

地域の活性化に繋がると私どもは一つの案として考えます。

皆様へ強制はできませんが、民間のお店の方々、自治会活動をされている方々と共に

協力をお願いして、これから必然と増えていく生活の苦しい独居高齢者の方々へ、

掃除、化粧や散髪、あんま、体操など、三次市民の皆様方が得意とされることで、

皆様と触れ合う日が年に1回でもボランティアイベントがあれば良いと思われませんか！

子供達と高齢者の方々が福祉施設を各拠点にして、60分くらいの催し物イベント観賞を

共にする触れ合いをすれば、お互いに良い経験と高齢者へ生きる楽しみをもたらします！

将来において、“三次”は「市民ぐるみで高齢者に優しい町」、「美味しいものが沢山ある町」

だと言われるくらいの“ダブルイベント”をお手伝いするのが、弊社の目標です。

また今、コミュニティには2つの種類があるように思われます。

1つ目は“個人の自由”が前提となった社会で人の繋がりが希薄化する社会で、

地域の自治会活動等などの『地縁型のコミュニティ』です。

2つ目は共通目的で中小企業が集う団体や、慈善団体、または趣味で集まれる団体などの、

『テーマ型コミュニティ』です。

これからは、この上記の2つのコミュニティが、それぞれ独自に活動しつつ、

また、必要な時があれば一致団結して相互扶助できる繋がりが必要だと感じます。

ゆえに、備北地域全体の活性化を具現化するため、2種類のコミュニティを繋げるため、

私どもは微力ながら精一杯、尽力いたします。

1人や1社で出来る事ではありません。

どうか皆様のご支援とご協力とご参加を宜しくお願いします。

『“農作物”も“物販”も“地産地消する三次”オール三次で仕組みを創りませんか！』

敬具

西部開発グループみよし元気事業部 まいぶれ三次編集部 代表 沖洋助 拝

info@seibukaihatsu.co.jp 代表電話：0824-63-1281 FAX：0824-62-3010